

PROGRAM

ワークショップ1 9:30～10:30

がんワクチン療法

【司会】中面 哲也(国立がん研究センター東病院 臨床開発センター免疫療法開発分野)

【演者】柴田 清住(名古屋大学医学部附属病院 産婦人科)

卵巣明細胞腺癌をターゲットとしたGPC3ペプチドワクチン療法

土川 貴裕(北海道大学大学院医学研究科 消化器外科学分野II)

進行・再発癌に対する新規癌ワクチンCHP-MAGE-A4の臨床応用と特異的免疫反応の解析

神垣 隆(医療法人社団澁志会 瀬田クリニック新横浜)

樹状細胞ワクチンにおけるエレクトロポレーション法の特性と限界

シンポジウム 10:40～12:20

先進医療としての免疫細胞治療～インフラの整備から臨床まで～

【司会】木村 秀樹(千葉県がんセンター)

山口 佳之(川崎医科大学 臨床腫瘍学)

【演者】寺本 晃治(滋賀医科大学 臨床腫瘍学講座)

治療抵抗性肺がんに対するがん抗原MUC1を標的にした樹状細胞ワクチン療法

本橋新一郎(千葉大学大学院医学研究院 免疫細胞医学)

先進医療としてのNKT細胞を用いた免疫細胞治療

小林 博人(東京女子医科大学 泌尿器科)

$\gamma\delta$ 型T細胞を用いた腎癌に対する癌標的免疫療法

吉川 和宏(愛知医科大学病院 細胞治療センター)

自己腫瘍(組織)を用いた活性化自己リンパ球移入療法/CPC運営管理に関して

教育講演1 13:50～14:30

【司会】杉山 保幸(帝京大学医学部附属溝口病院 外科)

【講師】熊ノ郷 淳(大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器・免疫アレルギー内科学)

セマフォニンによる免疫制御～セマフォニンは疾患の鍵分子～

ワークショップ2 14:45～15:45

新しいがん治療開発に向けた基礎研究

【司会】清野研一郎(北海道大学遺伝子病制御研究所 免疫生物分野)

【演者】小檜山康司(医薬基盤研究所 アジユバント開発プロジェクト)

自然免疫シグナルを利用した新規アジュバント開発

日野原邦彦(東京大学医科学研究所 分子療法分野がん分子標的研究グループ)

受容体型チロシンキナーゼErbBによる乳がん幹細胞の制御機構

長山 聡(がん研有明病院 消化器センター)

FZD10陽性腫瘍に対する新規抗体治療薬の開発

教育講演2 16:05～16:45

【司会】森安 史典(東京医科大学消化器内科)

【講師】万代 昌紀(京都大学大学院医学研究科 婦人科学産科学講座)

卵巣がんにおけるPD-L1の役割と新規免疫療法の開発研究

～臨床の視点から見た腫瘍免疫とその治療応用への試み～

招請講演 17:00～17:50

【司会】安元 公正(産業医科大学名誉教授/新小文字病院)

【講師】稲葉 力三(京都大学大学院生命科学研究所 高次生命科学専攻体統制御学講座生体応答学分野)

樹状細胞研究～基礎から臨床への架け橋～

12:40～13:30は、
ランチオンセミナーを開催いたします。
みなさまのご参加をお待ちしております。